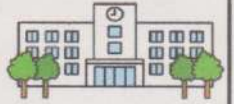




かつもく 刮目

学校教育目標

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～



校訓 [自主・剛健・高雅]

東金市立東金中学校
学校だより 第2号
令和2年 6月19日発行
文責：副校長 村井 克行

学校が再開しました



6月1日(月)に学校が再開されました。今年度になり初めて1年生から3年生まで、全校生徒が登校しました。学校再開にあたり、今井校長先生から校内放送で次のような話がありました。

令和2年度も2ヶ月が経ちました。これまでの、自宅で過ごす日々はいかがだったでしょうか。また、5月に入り、分散登校により少しずつですが、新しい学年に慣れ、進級した実感が持てるようになってきているのでしょうか。様々な思いで、今日の「学校再開」を迎えたことと思います。ここに、再び生徒の皆さんと学校が再開できたことを喜びたいと思います。

さて、生徒の皆さんは理解していると思いますが、緊急事態宣言が解除され、急に以前の日常に戻れた訳ではありません。「新型コロナウイルス感染症」については、感染力が高くその治療法についても、まだはっきりとしていないことから、「学校の新しい生活様式」ともいえる新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を行っていくことが求められています。毎日の検温をはじめとする健康管理とともに、感染予防への対応について、その重要性を理解し、共に取り組んでほしいと思います。自分のため、そして、皆のためにです。

また、授業も分散登校等により学習課題に取り組んできていますが、昨年度末からの休校で進んでいるとはいえません。通常とは多少異なる進め方で、授業が進むこともあるでしょう。時間を大切に、しっかりと学習へも向かってほしいと思います。行事等でも今後の皆さんの頑張りを期待しているところですが、残念ですが今年の運動会は「中止」といたしました。運動も大切なことの一つです。しかしながら、感染症予防の点から、運動の内容も制限されることとなります。

部活動については、6月15日から再開します。ただし、朝練習は当面の間行わないこととしました。再開後は、練習内容にも工夫が必要となります。先生方の指示に従い、できることをそれぞれ頑張ってください。(中略)

例年とは異なることが、今後も予定されています。また、急な変更等が出てくることも考えられます。「一期一会」という言葉もありますが、今、このときにできることに、皆さんがしっかりと向き合い、取り組んでいけることを期待しています。

この後、学級担任の先生から、感染症の予防等についての話があると思います。生徒の皆さん一人一人が感染症についてしっかりと理解し、防止対策に取り組んでほしいと思います。

今できることについて、共に頑張ってください。

学校では「マスクの着用」「手洗い(消毒)」「換気」「ソーシャルディスタンス(概ね1m以上)の確保」「身体的な接触を避ける。」などを感染症対策として行っています。各御家庭におきましても、毎朝の検温の実施及び健康観察カードへの記入・押印などへの御協力をよろしくお願いいたします。

学習サポーターの配置



今年度も本校に、子どもたちの学力向上のために、県から「学習サポーター」が、配置されました。昨年度も、学習サポーターとして勤務していた、安藤 恵子先生が、週2日(火・金曜日)3年生の数学科を中心にチーム・ティーチング(T・T)の形で勤務します。また、昨年度まで東金中学校に勤務されていた、乙間 栄子先生が、週2日(火・水曜日)1年生の国語科を中心にチーム・ティーチング(T・T)の形で勤務します。よろしくお願いいたします。※校内行事等により変更がある場合もあります。

令和2年度 入学式



6月2日(火)に入学式が行われました。担任の先生の呼名にしっかりと返事をする1年生の姿はとても立派でした。入学式での校長式辞(抜粋)

179名の新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。さきほど、担任の先生から呼名され、素晴らしい返事ができました。もう皆さんは、立派な中学生一年生です。東金中学校では、こんな生徒に育ってほしいという目標があります。それは、「刮目の生徒」です。わかりやすく言うと、自分のや目標をしっかりと持ち、精一杯努力する生徒のことです。

新入生の皆さん、自分の夢や目標はありますか。まだ、はっきりとないという新入生は、今日、この時を機に、自分の夢や目標をしっかりと持ってください。中学校は、教科に担当の先生が変わります。たくさんの部活動もあります。また、先輩方が築きあげたすばらしい行事もあります。中学校生活を楽しくしてください。

しかし、中学校は楽しいことばかりではありません。中校は自分を大きく成長させる場です。勉強内容は難しくなり部活動もきつくなります。そして、中学校生活の最後には進路の選択という壁が待ち受けています。そんな時、「簡単な方に流されてしまうのか、それとも、困難に立ち向かっていくのか」そこが勝負です。「ぼくは、できない」、「私に無理」などとあきらめず、自分の夢や目標のために、精一杯努力してください。

先生や先輩、友達、そして、お家の方々が皆さんを応援しています。必ず壁を乗り越えることができると私は信じています。

新入生代表 誓いの言葉(抜粋) 1年3組 秋場 大貴さん

暖かな春の風が少しずつ夏の香り変わり始めてきました。たくさんの先生方、家族のみなさんのおかげで、今日ここに、179名が新しい制服を身にまとい、この東金中学校の門をくぐることができました。今までとは違う日々が待っていると思うと、とてもわくわくします。

中学校生活の中で、自分たちが決めた目標に向かって、少しずつ進んでいきたいと思っています。時には大きな壁が立ちふさがることもあるかもしれませんが、でも僕たちは、お互いに助け、助けられ、一つ一つ壁を乗り越えていき、それぞれのゴールへ前を向いて走っていききたいと思います。これから始まる三年間という長いようで短い日々を大切に、悔いのない中学校生活を送りたいと思います。

在校生代表 歓迎の言葉(抜粋) 3年1組 武藤 雪歩さん

新入生の皆さん、本日は御入学おめでとうございます。皆さんが入学してくるのを在校生全員心待ちにしていました。東金中学校は、熱心な先生方や皆さんの個性的で面白い先輩、きれいな校舎、そして広いグラウンドに囲まれた私の自慢の学校です。皆さんがこの学校での、これからの生活に楽しみを持ってください。私から皆さんに中学校生活の中で大切にしている二つのことをお話ししようと思います。一つ目は何事もあせらず、ゆっくりと自分らしく行うこと、二つ目は物事はなんでもやるならとことんやるということです。

東金中学校には自分らしく、やるならとことんを実行して、いろいろな世界やより高いステージを見ている人がたくさんいます。皆さんにも同じように、たくさん努力しているいろいろな世界を見てほしいです。その中で、困ったり悩んだりすれば、私たち先輩や、先生方に頼ってください。全力でサポートします。今日から皆さんは東金中学校の生徒です。皆さんの個性豊かな可能性がどんどん広がることを楽しみにしています。